

古い星座

清水らくは

滅びた国の星座は忘れ去られる
星はまだ輝いているのに
星座たちはただ囁いている

聞いてみよう

夏の少し甘い果实座は言う
一番おいしい部分が熊の尻尾にされた
物語の中盤で
英雄を助けた私なのに

海岸に近い日時計座は言う
最もかっこいい部分が天秤になっちゃった
神話の最初の日に
神が造った僕なのに

くぐもった声があった
もし全ての国が滅んでしまったら
どうなるんだろう
沈黙が続いた
朽ち果てた高層ビル座は後悔した

滅びた国の星座たちだけが
囁きを交わし合える
新しく星座が
彼らに加わった
正義の鉄槌座
高価な石鱈座
優しい妹座
魂座

古い星座だらけになった夜空は
重すぎる囁きで破れてしまった
星座たちは世界の裏に零れ落ちた
流星となってぐるぐる回った
笑っていた
みんな笑っていた
どこまでも続く闇の中で
星のない星座たちは永久を手に入れた

聞いてみよう
夜空の裏から
漏れ出てくる
星座たちの歓声を
明日全ての国が
滅んでしまう前に

無

任

責

五

一

号

あんまりにも心細くてなきそうな星座のありかをさがしてほしい

+

浮島

無責任 五十一号

責任者 清水らくは

副責任者 浮島

発行日 2016年5月1日

発行 無責任. zone

<http://borderspoem.seesaa.net>